

5 協働して育つまち

地域住民、企業、ボランティア、NPO等と行政との協働を進め、多様な主体が連携・協力しながら新市のまちづくりに取り組む環境を形成していきます。

コミュニティ活動

- 各地域の自律的な課題解決能力の向上と地域活性化を図るために、当面地域に根付いたコミュニティ活動支援策を推進するとともに、旧市町の境界を越えた交流・連携を促進します。
- 新たなコミュニティ活動支援のあり方や市民と行政が一体となったまちづくりを進める市民参加の体制について検討します。



要約筆記ボランティア

ボランティア・NPO

- 市民と行政との協働を推進するために、市民が主体となって運営している活動拠点を核として市民の自主的な活動を促進します。
- 広域的な情報交換を進め市民どうしや行政と市民との連携を推進します。



学習ボランティア



婦人会活動

- 男女共同参画社会の形成のために、女性の人権を尊重し、男女平等意識の高揚とともに、子育て支援や女性の社会参画を促進する環境の整備を進めます。

男女共同参画

- 外国人にとっても、住み良い開かれた多文化共生社会の実現を目指すために、市民の国際化意識の高揚や国際化に対応できる人材の育成に努めます。

国際化

- 多様な市民ニーズを的確に把握し、行政情報を市民に対して提供するシステムの充実を図ります。
- 意思決定に市民が参画する機会をより一層拡充します。

広報広聴(住民参画)

計画推進のために

新市の一体性の速やかな確立と均衡ある発展を目指して、新市はこれまで以上に効率的かつ効果的な行財政運営を図りながら新市建設計画を推進していきます。

また、広域的に果たすべき役割が重みを増す中で、さらなる広域行政の推進に取り組みます。

行政改革(事務管理)

- 課題に柔軟に対応できる行政を実現するため、組織・機構や公共施設管理のあり方の見直しを進めます。
- 行政評価システムの活用を図るなど、自立経営型自治体を目指し、職員の政策形成能力やコスト意識を高めます。

組織・人事管理

- 新市の組織・機構は、本庁・支所及び市民センターとし、祖父江・平和支所を設置します。
- 行政の企画立案能力や総合調整機能の強化を図るために、支所の管理部門は順次本庁に集約する一方、サービス部門は当分の間支所に配置し、情報ネットワークを活用した簡素で効果的な組織づくりを進めます。
- 地域住民の利便性・利用動向に配慮しながら、段階的に組織・機構の見直しを進めます。

財政運営

- 財源確保と経常的経費の増高に留意した健全財政を維持しつつ、適切かつ計画的な財政運営に努めます。

広域行政

- 広域的な社会基盤整備ニーズが高まる中で、市民サービスの向上と効果的な行政運営を実現するため、事務事業の共同処理の推進や多様な交流機会の充実など、さらなる広域行政の推進に積極的に取り組みます。

公共的施設の統合整備

- 既存の公共的施設については、現行の機能を維持しつつ、公共的施設間の情報ネットワークの整備・強化を図り、新市民の誰もが利用しやすい環境づくりを進めます。
- 小中学校などの身近な施設については、新市の全域において等しいサービスを利用できるよう、均衡化を図ります。
- 図書館などの高度な専門性を併せ持つ必要のある施設については、中核的施設の整備を進めながら、既存施設の特性を活かした機能分担を図ります。
- 合併後における利用状況を踏まえながら、公共的施設の統合による充実についても検討していきます。
- 公共的施設の管理体制については、当面、現市役所・町役場を発展継承する新市の市役所及び支所の管理監督の下に置き、地域のニーズに即した運営を行いながら、より簡素で合理的な管理体制の構築を目指して見直しを進めていきます。